

# Fostex

8588142100  
(609943)

取扱説明書



## ステレオ 2 ウェイ型チャンネルデバイダー EN15



フォステクス製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
本書は、本機の基本的な使い方について説明しています。  
本機を使い始めるときにお読みください。

## ■ 安全上のご注意




ここでは、本機をご使用になる上での安全に関する項目を記載してあります。あなたや他の人々へ与える危害や、財産などへの損害を未然に防止するため、ここに記載されている事項をお守りいただくものです。本機をご使用の前には必ずお読みください。

 <b>警 告</b>	この表示の欄に記載されている事項を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	 <b>注 意</b>	この表示の欄に記載されている事項を無視して、誤った取り扱いをすると、人が障害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。
---	---	---	---

### 絵表示について

本書、および製品の表示には、あなたや他の人々へ与える危害や財産の損害を未然に防ぎ、本機を安全にご使用いただくために、警告または注意を促す絵表示を使用しています。これらの絵表示の意味をよく理解してから本書をお読みください。

### 絵表示の例

	△記号は注意しなければならない内容（警告も含まれます）を示しています。具体的な注意事項は△の中や近くに絵や文章で示しています（左図の例は「感電注意」を示しています）。
	⊘記号は禁止内容（してはいけないこと）を示しています。具体的な禁止事項は⊘の中や近くに絵や文章で示しています（左図の例は「分解禁止」を示しています）。
	●記号は強制内容（必ずすること）を示しています。具体的な強制事項は●の中や近くに絵や文章で示しています（左図の例は「電源プラグをコンセントから抜く」を示しています）。

### 警告

万一、煙りが出ている、変なおいや音があるなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因になります。すぐに機器本体の電源を切り、必ず内蔵電池を取り出す、または AC アダプタの電源プラグをコンセントから抜いてください。異常がなくなったことを確認して販売店または当社営業窓口へ修理を依頼してください。お客様ご自身での修理は大変危険ですので、絶対にお止めください。また、本機に付属の AC アダプター以外は使用しないでください。



万一、機器を落としたり、カバーを破損した場合には、すぐに機器本体の電源を切り、必ず内蔵電池を取り出す、または AC アダプタの電源プラグをコンセントから抜いて、販売店または当社営業窓口へ修理を依頼してください。そのまま使用すると火災・感電の原因になります。



機器本体に直接水のかかる場所には置かないでください。火災・感電の原因になります。特に屋外での使用（雨天、降雪時、海岸、水辺）にはご注意ください。



本機の分解・修理・改造は絶対にしないでください。また、本体カバーは絶対外さないでください。火災・感電の原因になります。



製品本体の上に花瓶、コップや水などの入った容器、または小さな金属物類を置かないでください。何らかの理由で水がこぼれたり、中に金属物が入ったりした場合、火災・感電の原因になります。

### 注意

本機をお手入れする場合には、安全のため電源コードを外してください。感電の原因となることがあります。



本機を移動する場合には、必ず電源コードを抜いて、外部機器の接続コードを外してから行ってください。コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。



油煙や湯気の当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。



湿気やホコリの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。



# はじめに

本機は、携帯音楽プレーヤーや CD プレーヤーなどの再生機器から入力される信号を低音部と高音部の二つのチャンネルに分け、パワーアンプに出力するチャンネルデバイダーです。マルチアンプ方式による豊かな音楽性の再現を手軽に楽しむことができます。

## ■ 本機の特長

- 以下の独立したコントロールにより自由度の高い調整が可能
  - 音量調整
  - クロスオーバー周波数調整 (1 kHz ~ 6 kHz)
  - HI 音量調整 (-10 dB ~ 0 dB)
- 省スペース設計

## ■ 付属品について

本機には以下の付属品が同梱されています。お買い上げ後、付属品が揃っていることを確認してください。

- AC アダプター (12 V/1 A) x 1
- 出力用 RCA ケーブル (0.15 m) x 2
- 入力用 RCA ケーブル (1.5 m) x 1
- 取扱説明書 (本書) x 1

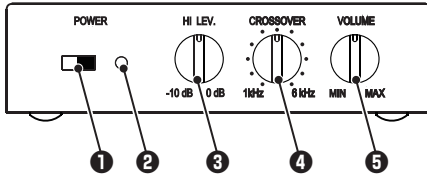
本機を使ってマルチアンプシステムを構築するには、以下を別途ご用意いただく必要があります。

- 2ウェイ型スピーカーシステム (ネットワーク回路を内蔵していないもの、またはネットワークをバイパスできるもの)
- ステレオアンプ x 2
- 再生機器 (携帯音楽プレーヤーや CD プレーヤーなど)
- スピーカーケーブル x 2 ペア

※本機には出力用 RCA ケーブル x 2 と入力用 RCA ケーブル x 1 を付属していますが、使用する機器の接続端子によって必要となるケーブルを用意してください。

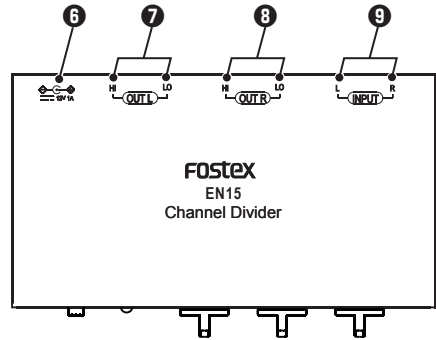
# 各部の名称

## 前面



- 1 電源スイッチ**  
右にスライドすると電源がオンになります。
- 2 電源インジケータ**  
電源がオンになると緑色に点灯します。
- 3 [HI LEV.] つまみ**  
[OUT L/R] (HI)の音量を調整します。
- 4 [CROSSOVER] つまみ**  
クロスオーバー周波数を調節します。設定値より下の周波数帯域が [OUT L/R] (LO) 端子に、上の周波数帯域が [OUT L/R] (HI) 端子に、それぞれ出力されます。
- 5 [VOLUME] つまみ**  
全体の音量を調節します。

## 背面



- 6 DC 入力端子**  
付属の AC アダプターを接続します。  
**⚠️ ご注意**  
・本機に付属の AC アダプター以外は使用しないでください。
- 7 [OUT L] (HI/LO) 端子**  
RCA ケーブルでアンプの入力端子と接続します。
- 8 [OUT R] (HI/LO) 端子**  
RCA ケーブルでアンプの入力端子と接続します。
- 9 [INPUT] (L/R) 端子**  
RCA ケーブルで CD プレーヤーなどの再生機器と接続します。

※接続する機器の端子に合ったケーブルを使用してください。

# 接続する

2 台のアンプが同じか異なるかによって、接続方法が異なります。同じアンプを使用する場合は、各アンプを左右のスピーカーに割り振るようにします。異なるアンプを使用する場合は、左右の特性をそろえるために、一台のアンプをツイーター用、もう一台をウーハー用とします。

## ご注意

---

---

- 全ての接続は、電源がオフの状態で行なってください。
  - 接続が終了して電源をオンするときは、各機器の音量調整ボリュームを最小にしてください。
  - 機器間の配線は間違わないようにご注意ください。特に、ツイーターを [OUT L/R] (LO) のアンプに接続しないでください。スピーカーユニットが破損する可能性があります。
  - 6 kHz より上の帯域の使用が推奨されているツイーターは接続しないでください。スピーカーユニットが破損する可能性があります。
- 
-



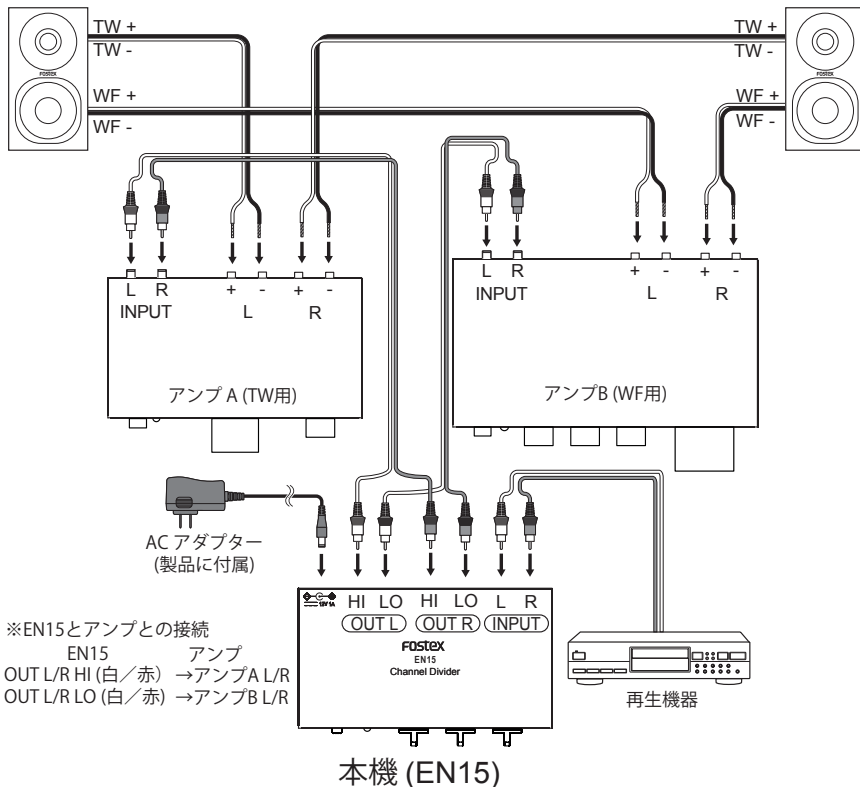
## 異なるアンプを使用する場合

ネットワークを内蔵していない  
2ウェイ型パッシブスピーカー

※アンプとスピーカーとの接続

ウーハー(WF) : 正相接続 (アンプの+/-とスピーカーの+/-を接続)

ツイーター(TW) : 逆相接続 (アンプの+/-とスピーカーの-/+を接続)



※EN15とアンプとの接続

EN15                   アンプ

OUT L/R HI (白/赤) →アンプA L/R

OUT L/R LO (白/赤) →アンプB L/R

# 初めてご使用になるときは

初めて本機やアンプをご使用になるときは、各機器が正しく接続されていることを確認するため、ウーハーとツイーターの動作確認を行なってください。

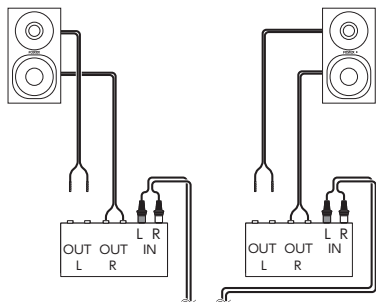
## 🔔 ご注意

- 本機や再生機器などの電源を切る場合は、まずアンプのボリュームを最小にして、電源を切ってください。
- アンプの電源を入れたまま上流機器の電源を切った場合、大音量のノイズが再生され、ツイーターが破損したり聴覚に悪影響を及ぼす恐れがあります。

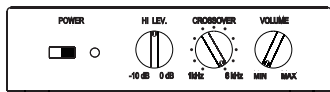
## ■ ウーハーの動作確認

### 1 ウーハーとアンプをスピーカーケーブルで接続する

この時、アンプとウーハーの極性は正相接続にします。



### 2 本機のボリュームを最小に、クロスオーバー周波数を 6 kHz にする



### 3 再生機器、本機、アンプの順に電源を入れる

### 4 音源を再生する

### 5 本機とアンプの音量を少しずつ上げる

正しく接続されている場合、ウーハーからしっかりとした低音が聞こえます。

高音しか出ない場合、ツイーター用の配線がウーハーに接続されている可能性があります。

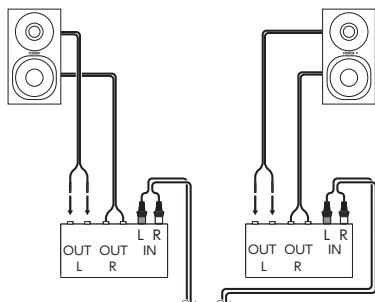
アンプ、本機、再生機器の順に電源を切り、配線し直してください。



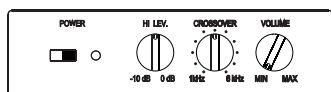
## ■ ツイーターの動作確認

### 1 ウーハーが正常に動作することを確認後、アンプの電源を切り、ツイーターを接続する

この時、アンプとツイーターの極性は逆相接続にします。



### 2 本機の音量を最小にする



### 3 アンプの電源を入れる

### 4 音源を再生する

### 5 本機の音量を少しずつ上げる

正しく接続されている場合、ツイーターから高音が聞こえます。

### 6 音質を調整する

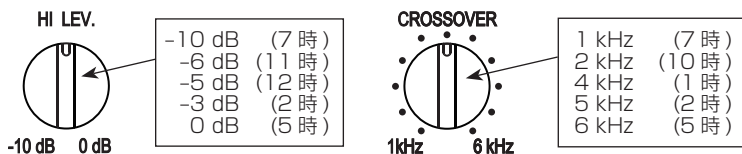
女性ボーカルやバイオリンソナタなどを再生し、[HI LEV.] つまみでツイーターの音量をウーハーと同じくらいに合わせます。次に[CROSSOVER] つまみを調整し音が滑らかで艶やか音になる位置を探します。

ここでアンプの電源を切り、ツイーターの接続を正相接続に切り替えた後、再びアンプの電源を入れて再生し、逆相接続の時とバランスを比べ、正相・逆相どちらの接続が良いかを決めます。

最後に [HI LEV.] つまみでツイーターの音量を好みの音に微調整して下さい。

### 7 アンプ、本機、再生機器の順で電源を切る

## ■ 調整つまみ設定の目安



※各調整つまみの設定値は、大体の目安です。

# 主な仕様

方式	アナログ方式2ウェイ型
クロスオーバー周波数	1 kHz ~ 6 kHz 連続可変
フィルター特性	Low・Highともに -12 dB/oct. Q=0.7
High側レベル調整	-10 ~ 0 dB 連続可変
最大入力レベル	3 Vrms
歪率	0.01% (100 ~ 10 kHz)
残留ノイズレベル	-100 dBV 以下 (DIN AUDIO)
入力端子	RCA × 1 系統
出力端子	RCA × 2 系統 (Low、High)
電源	専用アダプター DC12 V/1 A
外形寸法 (mm)	109 (W) × 28 (H) × 60 (D) (突起部分含まず)
質量	約 240 g

# 困ったときは

現象	対処
音が出ない	・ 機器の接続を確認する (⇒ 5 ページ) ・ 再生機器、本機、アンプの音量を確認する (⇒ 9 ページ)
低音が小さい	・ 機器の接続を確認する (⇒ 5 ページ) ・ 再生機器、本機、アンプの音量を確認する ・ クロスオーバー周波数を確認する (⇒ 4 ページ、9 ページ)

## アフターサービスについて

- この説明書裏には、保証書が印刷されています。お買い上げの際に、販売店で所定の事項を記入してお渡しします。記載内容をお確かめの上、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げ日から1年です。期間中は保証書の規定に基づいて、当社サービス部門が修理いたします。詳細については、説明書裏に印刷されている「無償修理規定」をお読みください。
- 保証期間を過ぎてしまった場合、または保証書を紛失した場合の修理については、お買い上げの販売店、または当社営業窓口 / サービス部門へご相談ください。
- 保証期間を過ぎてしまった場合でも、修理によって製品の機能が維持できる場合には、お客様のご要望により、有料修理いたします。

- この製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。
- 当社営業窓口、およびサービス部門の連絡先は、以下のようになっています。お気軽にご相談ください。

### 国内営業窓口

☎ 042-545-6111、FAX. 042-546-6067

土日・祝日および当社指定休日を除く  
AM 10:00~12:00、PM 1:00~5:00

### サービス部門

☎ 042-546-3151、FAX. 042-546-3198

土日・祝日および当社指定休日を除く  
AM 10:00~12:00、PM 1:00~5:00

## 無償修理規定について

1. 取扱説明書の注意書きに従った正常な使用状態で、保証期間内に故障が発生した場合には、弊社サービス部門が無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、
  - (1) 製品と保証書をご持参の上、本製品の取扱代理店、または弊社サービス部門へ修理をご依頼ください。
  - (2) 離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合は、出張に要する実費を申し受けます。
3. ご贈答品などで所定事項の記入がない場合、電源周波数の異なる地域へのご転居の場合には、弊社サービス部門へご相談ください。
4. つぎの場合には、保証期間内でも有料修理となります。
  - (1) ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
  - (2) お買い上げ後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷。
  - (3) 火災・地震・水害・落雷その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。
  - (4) 接続している他の機器に起因する故障および損傷。

- (5) 異常磨耗、異常損傷を除き、自然消耗と見なされた消耗部品による故障および損傷。
  - (6) 特殊業務、または特に苛酷な条件下において使用された場合の故障および損傷。
  - (7) 電源周波数の変更、およびメンテナンス。
  - (8) 保証書のご提示がない場合。
  - (9) 保証書にお買い上げ年月日、お客様名、取り扱い店（印）の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
5. 保証書は、日本国内のみにおいて有効です。  
This guarantee is valid only in Japan.
6. 保証書は再発行いたしません。紛失しないよう大切に保管してください。
- ※ この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明な場合は、本製品の取り扱い店、または弊社サービス部門へお問い合わせください。
- ※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については、前述の「アフターサービスについて」をご覧ください。

# Fostex

## 保証書

このたびフォステクス製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。厳格な検査を経てお手元にお届けしておりますが、お客様の正常な使用状態で故障が発生した場合には、保証書記載内容により無償で修理いたします。本書をご提示の上、取扱販売店または当社営業窓口へ修理をご依頼ください。

保証期間 1年	
機種名 および 型番	EN15
機番	

ご住所	
ご氏名	
お買い上げ日	平成 年 月 日
販売店名 住所 店電話	社印

フォステクス カンパニー  
☎ 196-0024 東京都昭陽市高次町 512  
☎ 042-545-6111 (代)



・ご販売店様へのお願い 必ず本枠内の所定事項を記入印の上、お客様にお渡しください。  
・お客様へのお願い 保証期間内に無料修理を受ける場合、本枠内の記載がないときには、「領収書」または「納品書」などいっしょに本書を提出してください。